

2006年10月8日

日中首脳会談について

社団法人 経 済 同 友 会
代表幹事 北城 恪太郎

就任間もない安倍総理大臣の訪中により、日中間で懸案となっていた首脳会談が実現したことは、両国間の政治的な閉塞感を取り除く大きな一歩であり、歓迎する。

今回の成果を踏まえ、首脳会談が定期的開催され、両国の相互理解と信頼醸成が進むことを期待する。これにより、両国の経済関係の一層の発展、懸案となっている資源、領土、歴史認識などの諸課題の解決ならびに、北朝鮮の核開発、拉致等の問題解決に向けて進展があることを望む。

以 上